DLM1004

MITSUBISHI

保管用

三菱照明制御器

白熱灯調光器

形名 DLM1004D(ﾛｰﾀﾘｰ式ｽｲｯﾁｽﾍﾟｰｽ付) DLM1004E(ﾛｰﾀﾘｰ式片切ｽｲｯﾁ付) DLM1004F(ﾛｰﾀﾘｰ式３路ｽｲｯﾁ付)
DLM1004G(ｽﾗｲﾄﾞ式ｽｲｯﾁｽﾍﾟｰｽ付) DLM1004H(ｽﾗｲﾄﾞ式片切ｽｲｯﾁ付) DLM1004J(ｽﾗｲﾄﾞ式３路ｽｲｯﾁ付)

取扱説明書

この取扱説明書は三菱照明制御器「白熱灯調光器」の取扱いについて記載しております。
よくお読みのうえ、正しくお使いください。
●据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
●お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。

1 安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠注意 ⚠警告の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつくもの	
改造、修理は絶対しない。 （改造したり、修理に不備があると感電、火災等の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。）	電気工事は、電気工事士の資格がある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び本説明書に従い施工する。 （電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災等の原因になります。）
電球形蛍光灯など白熱電球以外を本機に接続しない。 （感電・火災等の原因になります。）	据付は重量に十分に耐える所に確実に行う。 （強度が不足している場合は、本機の落下により、ケガの原因になります。）
電源を入れたまま本機のお手入れをしない。 （感電の原因になります。）	据付工事は、この取扱説明書に従い確実に行う。 （据付に不備があると感電、火災等の原因になります。）
本機を布や紙など燃えやすい物で覆ったり、かぶせたりして使用しない。（火災の原因になります。）	本機のすき間や穴に金属類を差し込まない。 （感電・火災等の原因になります）
据付は、販売店または専門業者に依頼する。 （お客様自身で据付工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。）	指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む。（差し込み不十分は接触不良により感電、火災等の原因になります。）

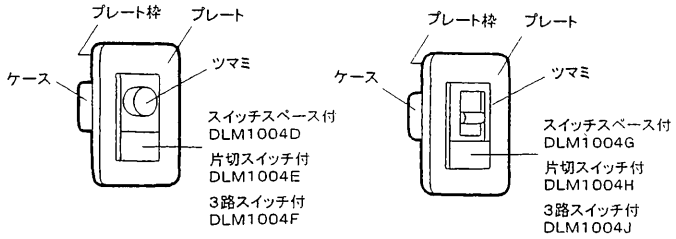
⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財等の損害に結びつくもの	
耐熱性の低い部材に取付ない。調光器表面は50℃～60℃になることがありますが異常ではありません。 （変色、火災の原因になることがあります。）	表示された電源電圧以外の電圧で使用しない。 （感電・火災の原因になることがあります。）
可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付ない。 （万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。）	乾燥不十分なクロス貼り、コクリート面には据付ない。 （絶縁不良やさびにより感電、落下の原因になることがあります。）
濡れた手で本体や端子台をさわらない。 （感電、故障の原因になることがあります。）	テレビ、ラジオ等の近くでは使用しない。 （テレビ、ラジオ等に雑音が混ざる原因になることがあります。）

異常時の処置 ⚠警告	煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切る。 （火災・感電の原因になります。） 煙が出なくなるのを確認して、お買い上げの販売店にご相談ください。

2 保証とアフターサービス

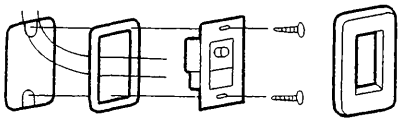
①保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
②無償保障期間および範囲
納入後１年間としますが無償にて支給、修理するのは、当社が交換を認めたユニットに限ります。
③保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(a)仕様範囲外で使用、改造したことによる事故、損傷や故障の場合。
(b)操作方法、調整、定期点検が不備なことによる事故、損傷や故障の場合。
(c)据付場所不備、工事不備による事故、損傷や故障の場合。
化学薬品及び強電界等の特殊環境条件。結露、塩害等。
(d)火災、地震、風水害、落雷その他天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合。
(e)本機事故に起因した営業保証等の２次保証はいたしません。
④この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
⑤この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

3 各部の名称



4 取付け方法

- ●蛍光灯・電球形蛍光灯にはご使用できません。
- ●照明器具に調光器が内蔵されている時は、ご使用できません。
- ●低電圧ミニハロゲン電球にはご使用できません。
- ●トリップテスト(ブレーカテスト)は調光器を取付ける前に行ってください。一瞬の短絡で調光器はこわれます。



- ●負荷は白熱電球40W～400Wです。
- ●ハロゲン電球〈100V用〉の場合は、20%負荷を下げてご使用ください。
- ●連設取付時と樹脂ボックスの場合は、40W～320Wです。
- ●電線はφ1.6、φ2の銅単線をご使用ください。

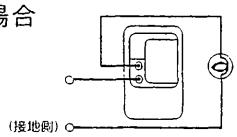
①電源線をプレート枠に通してください。
②電線被ふくを16mmむいてください。
③電源線を接続してください。
芯線が止まるまで完全に奥まで強く差しこんでください。
電線をはずす時は、電源を切り、電線はずし穴に⊖ドライバーをまっすぐ差し込み、電線を引き抜いてください。
④調光器をネジで取付けて、プレートをはめてください。

5 結線方法

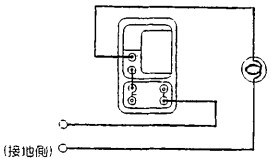
各機種で結線方法が異なります。

(1) 1ヵ所で点滅操作する場合（調光および点滅できます。）

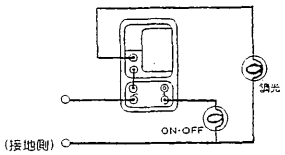
①調光器のみで使用する場合
対象形名
DLM1004D
DLM1004G



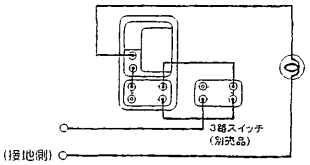
②調光器と片切スイッチを同一回路で使用する場合
対象形名
DLM1004E
DLM1004H
DLM1004F
DLM1004J



③調光器と片切スイッチを別回路で使用する場合
対象形名
DLM1004E
DLM1004H
DLM1004F
DLM1004J



(2) 2ヵ所で点滅操作する場合（2ヵ所で調光できません。）
対象形名
DLM1004F
DLM1004J



6 使い方

- ●つまみを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。
- ●つまみを左に回して光がほとんど見えない時でも電流は少し流れていますので、長時間使用しない場合は、OFF（切）にしてください。
- ●3路スイッチ付DLM1004F、Jはつまみにスイッチは付いていません。
負荷をOFFにするには3路スイッチで行ってください。

7 使用上のご確認

- ●ランプ交換は、スイッチを切って行ってください。
- ●この調光器は、白熱電球以外の調光にはご使用できません。
- ●ご使用中、プレート、つまみが暖かくなる場合がございますが、異常ではありません。
- ●周囲温度の高い場所で使用すると調光器が焼損しますので使用温度範囲0～35℃を必ず守ってください。
- ●ご使用中に唸り音を発生しますが、異常を示すものではありません。(唸り音は、最大に近い負荷で使用し、照度を半分ぐらいに調光した時が最も大きくなります。)
- ●調光器は、雑音防止回路を備えておりますが、ラジオ、ステレオ等に雑音が入る場合はつぎの対策をとってください。

(1) セットの器具アースを確実にとってください。
(2) 有効なアンテナを張ってください。
(3) 調光器と、セットやアンテナ・アース線とは1m以上はなしてください。

8 仕様

電源電圧・周波数	AC100V・50/60Hz共用
調光範囲	約0～100%連続
使用周囲温度	0～35℃
適合負荷	白熱灯40～400W (連接、樹脂ボックスの場合は下記参照)
適合スイッチボックス	JIS C8340 1個用

- ●本機に表示されている”400ワットまで”は、本機を単体で金属ボックスに取付ける場合です。
- ●樹脂ボックス使用の場合や連接設置してご使用になる場合は最大負荷容量を下表の通り軽減してください。

ボックスの種類	最大負荷容量	
	単体取付	連接取付
金属スイッチボックス使用の場合	400W	320W
樹脂スイッチボックス使用の場合	320W	200W

三菱電機照明株式会社
〒247－0056神奈川県鎌倉市大船2－14－40
TEL0467－41－2729